

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：上級研究員センターの創設による人材養成
代表者名：小松 正幸
所属機関名：愛媛大学

コメント

本提案については、目指すシステム改革が明確であり、助教ポストを増やして若手研究者の育成に努めるなどの目標達成のための具体的な方策が計画されている点が評価された。大学院生を自立的な教育研究者として育成するための上級研究員センターを設置し、養成システムを構築する構想によって、研究のみならず教育の訓練も適切に実施されることが期待できる。学長がリーダーシップを十分に発揮して、現在の学部の教授・准教授に偏った教員構成を是正し、人事システム改革を進める点も評価できる。

なお、若手研究者の採用時には国際性を考慮して公募・審査を実施し、採用後は、研究の独立性を十分担保した上で教育負担が過度にならないように、研究環境の整備に配慮していただきたい。また、テニユア移行時の基準を明確にすると共に計画している自主的な取組を確実に実行し、本制度の継続性の確保に努めるなど、大学のシステム改革を進めていただきたい。